

丹波篠山市立篠山東中学校 学習・生活に関する学力向上プラン

本校では、中学3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査ならびに丹波篠山市学力・生活習慣状況調査をもとに授業等の改善を行うため、本紙『学習・生活に関する学力向上プラン』を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

全国学力・学習状況調査、丹波篠山市学力・生活習慣状況調査結果の概要

○国語科では、

「学習指導要領の内容別」「評価の観点別」「問題形式別」のすべてにおいて、全国（公立）平均正答率を上回る良好な状況でした。ただし、一つ一つの問題を個別に見たとき「語句の意味（略する）」「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す」「古文と現代文の対比」の問題など、約1～10ポイント全国平均正答率を下回る問題も、数問見られました。

○数学科では、

観点別では「知識・技能」は1.9ポイント、「思考・判断・表現」は6.0ポイント全国平均を上回る良好な状況でした。領域別でも「A数と式」「C関数」「Dデータの活用」で3.6～6.5ポイント全国平均を上回っており、学習内容の定着がみられます。残る「B図形」のみ4.6ポイント全国平均を下回っており、課題が見られました。

○英語科では、

ほとんどの項目において、全国平均を上回る良好な状況でした。特に、領域別の「聞くこと」「読むこと」では10ポイント以上、上回っていました。観点別でも、「知識・技能」「思考・判断・表現」とともに10ポイント以上全国平均を上回っていましたが、「話すこと」における「思考・判断・表現」は、1.8ポイント全国平均を下回っており、課題が見られました。また、「書くこと」や記述式の問題においても全国平均を上回っていますが、そのポイントは低く、課題であると考えます。

○学習習慣・生活習慣等についての意識アンケートからは、

生徒質問紙の結果より、「規範意識」については、兵庫県基準・全国基準をともに上回っています。特に「理由を問わず、いじめは許さない」と回答したポイントは、県や全国を約15ポイント上回っています。また、「自己有用感」「生活・学習習慣」については、兵庫県基準・全国基準をともに下回っています。特に、「自分にはよいところがあると思うか」を問う設問では、「はい」の回答が県・全国平均を13ポイント下回っています。また、周りから認められることが少なく、将来への夢や目標がなかなか持てずにいることがうかがえます。反面、「人の役に立つ人間になりたい」「友人関係に満足している」「地域社会に貢献したい」との回答が、県・全国を大きく上回っています。

現在の課題および今後の学力向上方策

○国語科

上述の通り課題となっている「古文（古典）」は、3年間を通して、その学習時数が限られているため、生徒のより主体的な取り組みを促し、定着を図る必要があります。生徒質問紙の結果から、「国語への関心等」が、兵庫県や全国の基準を大きく上回っているため、授業の改善として、生徒の興味関心を高めつつ、「古文（古典）」を身近に感じ親しみつつ学習することで、その内容の定着を目指します。

○数学科

誤答の内容から、おしいミスが多く、「なんとなく覚えてはいるが、正確に覚えられていない」傾向がみられます。全国平均との正答率の差がもっとも大きかった「図形の証明」の問題では、証明のスキルだけでなく、長文読解スキルも必要な出題形式となっており、キーワードだけ流し読みしたような誤答傾向がありました。入試問題等に取り組むことで、問題文を丁寧に読み取り、論理的に思考する力の育成を目指します。

○英語科

基本的な文法項目や語彙は定着しているものの、「書くこと」や記述式の問題に課題が見られることから、それらの文法項目や語彙を適切に使って文を組み立てる力をつけていく必要があります。そのため、英文を読んで自分の考えを書いたり、ある事柄について説明する文章を書いたりする機会を増やします。「話すこと」においては、無回答率も低く、間違っても何かを話そうとする意欲が見られるので、引き続き、ALTや生徒同士での会話を積極的にこなしていきます。

○『学習習慣・生活習慣等についての意識アンケート』

体育祭や文化祭などの学校行事や日々の生活の中で、お互いの良さを認め合わせ、一人ひとりが大切な仲間であることを、その都度確認します。半年後に受験や卒業を控え、学習・生活習慣の見直しを促しつつ、将来への夢や目標を明確に持たせていきます。何よりも、中学校卒業までの半年間が、生徒一人ひとりにとってより良きものとなるように、前述の課題を真摯に受け止め、その解消に努めて参ります。

【保護者へのお知らせとお願い】

本校では、今回の調査結果を生かして、お子様一人ひとりについての学習の在り方や生活習慣について、指導方法を検証し、取組を充実させていきます。ご家庭におかれましても、子どもたちの家庭学習の在り方について今一度ご確認ください、ご支援をよろしくお願ひいたします。3年生はこれから進路決定の時期を迎えます。進路については、ご家庭でもよく話し合ってください、子どもたちが目標を持って取り組むことができるよう、よろしくお願ひいたします。

